

1人1台端末の活用による実践事例

(特別支援学校)

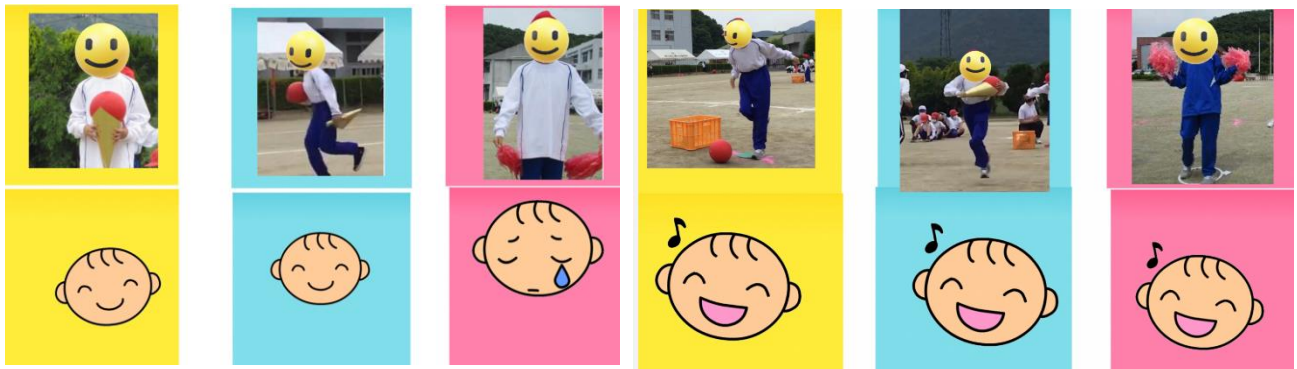
学校名	岡山県立東備支援学校	実践者名	高取 蘭
実践場面 (教科、領域、行事等)	生活単元学習		
単元・題材名	運動会を振り返ろう		
学習目標・ねらい	運動会の各種目について振り返り、発表すること等を通して自分の成長や達成感を感じることができる。		
対象の児童 生徒の実態	言葉でのやりとりはできるが、文を書いたり入力したりすることが難しい児童がいる。写真や動画などの手がかりがあることで振り返りができる児童が多い。		

活用の概要（使用アプリ名を含む） ※写真も掲載する

【概要】

- (1) Jamboardに児童別のスライド（種目別の写真・表情イラスト3種類）を作成する。
- (2) 児童は自分のスライドを開いて種目別に表情を選び、該当しないイラストを削除する。
- (3) 作業が終わった児童は友達のスライドなどを見て、振り返りを共有する。
- (4) 印刷して児童に返し、家庭で話題にしてもらえるようにした。

【完成スライド】



活用のポイント・改善策等

- ・ 種目別の手がかりとして、3色の付箋機能を使ったが、児童が作業する際にレイアウトが崩れてしまうことがあった。
- ・ 表情だけでなく、作文や言葉で発表できる児童には、より高度な振り返りができるような工夫が必要。
- ・ 知的障害が重度の児童にとっては、今回のスライド作りでは理解が不十分であった。動画や具体物等、実態に合わせてイメージをもてるような準備が必要。